

令和元年度 日向市市民まちづくり支援事業 実績一覧

R2.4.1 現在

枠	No.	団体名	代表者	事業名	区分	補助金交付決定額(円)	総事業費(円)	補助金確定額(円)	事業内容	実施場所	実施期間	観客・参加者等数(人)	事業の効果	今後の課題	開催年数
地域づくり事業	1	財光寺農業小学校	校長 二見 順雄	さあ、広げよう農業小学校	既存	175,000	425,391	149,000	日向市内の小5、6年生を参加対象として、農業体験を実施する。今年度も地域のシニア、大人の生徒を受け入れ、世代間交流を図る。食と命の関係を子ども達に実感させる。昨年完成した循環型堆肥倉庫を活用し、野菜づくりにおける環境保全・土の大切さを理解させる。	財光寺農業小学校農場(日向市大字財光寺大谷尻)	4/20~11/16(通年)	1,325	◆世代間交流等地域の活性化 ◆「県民総ぐるみ教育研修会」で活動発表ができ、情報発信ができた	◆後継者の育成 ◆活動財源の確保	11
	2	大王谷農業小学校	校長 本山 隆太郎	さあ、これからも前進しよう大王谷農業小学校	既存	126,000	297,000	111,000	自ら土に触れたり、耕したり、種をまいたり、苗を植えたりする農業体験を通し、食の大切さや農が命をつないでいることに気付かせ、自然の仕組みや野菜、コメの成長をじかに体験させ、感動させることで豊かな感性を育む。	大王谷農業小学校(日向市梶木)	4/27~11/23(通年)	630	◆全国農業新聞に掲載 ◆地域コミュニティの醸成 ◆子どもに農業知識の伝達	◆リピーターを増やす ◆水害、害虫対策 ◆他農業小との連携 ◆自主財源の確保	5
	計		2団体	2事業	新規0	301,000	722,391	260,000				1,955			
地域のにぎわい創出事業	3	日向木挽唄全国大会実行委員会	実行委員長 竹中 稔和	第33回日向木挽唄全国大会	既存	191,000	2,673,454	172,000	全国大会を2日間にわたり開催。日本の伝統文化として、日向木挽唄の伝承・保存及び普及に努める。また、全国各地の民謡愛好者が集うため、日向市及び入郷地区の観光や特産品などを全国にPRする場として活用。	文化交流センター中央公民館	6/8,9(2日間)	1,600	◆伝統文化の普及・継承 ◆観光地及び特産品のPR	◆市民関心を高める ◆実行委員会組織の見直しや強化 ◆自己資金の強化	33
	4	日向ひまわり国際文化交流実行委員会	実行委員長 岩切 素子	第9回台湾・日向国際文化交流演奏会	拡大	168,000	475,541	124,000	台湾合唱団と日向市文化活動団体の交流演奏会を開催。演奏での交流に加え、今回は台湾と日本舞踊や茶道の文化交流を実施する。海外文化に触れる機会を作ることで、日向市の国際交流の推進を図る。	中央公民館	7/7(1日間)	650	◆青少年健全育成 ◆市内活性化 ◆市内観光地のPR	◆他の大会との開催時期の調整	9
	5	「こども落語全国大会」実行委員会	実行委員長 那須 久司	～お笑い発祥の地・宮崎～第11回ひむかの国こども落語全国大会	既存	399,000	4,191,925	282,000	小・中・高校生を対象とした子ども落語全国大会の十一回目となる大会。人前で元気に話せる人材を育て、落語の文化振興のみならず、子どもたち相互の文化的・社会的交流を深め、豊かな人間性を育む。また、地域の文化度向上にも寄与する。	文化交流センター中央公民館	7/20,21(2日間)	3,300	◆文化活動団体の活性 ◆国際意識の高揚、拡大 ◆日向市のPR	◆運営の見直し ◆自主財源確保	11
	計		3団体	3事業	新規0	758,000	7,340,920	578,000				5,550			
上半期 合計		5団体	5事業	新規0	1,059,000	8,063,311	838,000				7,505				
地域づくり事業	6	ひゅうがイースターフェスティバル実行委員会	代表 藤江 幸子	「多文化共生タウン・日向」推進事業	新規	162,000	29,000	18,000	増加が続くと予想される外国籍住民の新たな市民としての主体意識を醸成すると共に、元々の住民との間の相互理解を促進することを通じ、先進的な「多文化共生タウン」としての日向の街づくりに資する。もって持続可能な開発目標(SDGs) #11「包括的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する」に寄与する。				事業中止		
	計		1団体	1事業	新規1	162,000	29,000	18,000				0			
地域のにぎわい創出事業	7	日向商工会議所女性会	代表 上村 由実子	キャンドルナイト～ひゅうがの灯り2019～	拡大	162,000	429,597	119,000	本年は、新たな取り組みとして、駅前でケーブルメディアワイワイが実施するプロジェクトとコラボを行う。光のイベント同士のコラボによって、中心市街地の賑わい創出につなげ、これまで以上に多くの来場者を目指す。また、高齢者の来場増加を目的として、金婚式対象者の方を募り、「キャンドル金婚式」を実施する。	日向市駅前交流広場	11/30(1日間)	5,100	◆郷土愛の醸成 ◆日向市のPR ◆地球環境の見直し	◆自主財源の確保	11
	8	山田会	代表 和田 康之	映画「男はつらいよ お帰り 寅さん」日向市特別先行上映会	拡大	403,000	1,794,426	385,000	山田洋次監督の最新作「男はつらいよ お帰り 寅さん」(2019年12月公開予定)を、全国公開に先駆けて鑑賞する機会を設け、山田監督も市民と一緒に鑑賞し、その後、舞台あいさつも予定する。併せて、今回、初めての取組みとして、これまで上映会だけで16回、日向市に来市され、日向市との縁、交流が年々深まり、市民との距離が縮まっている山田監督との「市民交流会」を計画する。	文化交流センター	11/16(1日間)	838	◆地域活性化、文化の高揚 ◆日向市のイメージアップ	◆自主財源の確保	16
	計		2団体	2事業	新規0	565,000	2,224,023	504,000				5,938			
下半期 合計		3団体	3事業	新規1	727,000	2,253,023	522,000				5,938				
年間 合計		8団体	8事業	新規1	1,786,000	10,316,334	1,360,000				13,443				